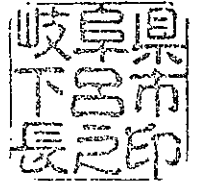


建設 第 190 号

平成 20 年 10 月 20 日

国土交通省道路局長 様

下呂市長 野村 誠



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付、国道企第 37 号で依頼のありました、見出しの件について別紙のとおり提出します。

道路整備重点計画における下呂市の考え方（岐阜県下呂市）

道路は、社会生活や産業経済活動を行う上で必要不可欠なものであり、産業や文化の振興・交流人口の増加等、下呂市の更なる発展を図る上で最も基本的な社会資本であると考えています。

下呂市は、先人達が育んで来られた日本有数の下呂温泉があり、最近では岐阜の宝物第1号として、小坂の200滝が認定され新たな資源を活用しながら観光立市を目指しています。しかしながら、近年の少子高齢化による全国的な人口減少には歯止めがかからないことや、高速道路の空白地帯にある下呂市にとっては大きな課題であります。これらを克服するためには、道路網のネットワークを形成し「人、物、情報」の交流を促進し地域連携が必要不可欠であると考えています。こうしたことから下呂地域へアクセスする道路を整備することにより、岐阜県が目指す「県土1時間交通圏構想」に寄与する道路として、濃飛横断自動車道の整備が進められ、下呂市、郡上市、中津川市等と官民一体となって早期完成を関係機関などに強く働きかけているところです。

また、下呂市内の道路は、飛騨地域を南北に縦貫する大動脈の「国道41号」を軸として「国道256号」、「国道257号」、のほか、「主要地方道路」6路線「一般県道」11路線さらにこれらを補完する「市道」が走っています。

これらの道路、特に国道41号線は、地域振興の支援、地域の活性化を推進するとともに、物資の輸送や、通勤・通学・買い物・通院など、市民の日常生活にとって欠くことのできない重要路線です、観光立市を目指す本市にとって東名・名神高速道路、中央自動車道、全線開通となった東海北陸自動車道、中部縦貫自動車道、東海環状自動車道等へアクセスする路線で、災害時岐阜県の緊急輸送道路ネットワークにも指定されています。

しかしながら、中山間地域特有の急峻な地形の地域のため、カーブや幅員狭小区間が多く、交通事故も多発しており、また、大雨等の異常気象時には国・県、関係の道路の通行規制区間は7路線、11箇所、88.8km、孤立危険集落は3集落あり、場所によっては迂回路のない状態であります。

こうしたことから、通行規制区間の解消を最重点とした道路改築事業や防災対策事業などの道路整備を関係機関に強く要望していますが、財政事業の厳しい中、思うような整備が進まないのが現状であります。

また、道路は下呂市にとってお客様をお迎えするプロムナードであると位置付け、風景を楽しめる道作りをするため、沿道の景観整備にも手がけて行きたいと考えています。

近年道路の必要性、重要性が、交通量や事業効果などの数値のみで判断される傾向にありますが、地域の実情を鑑み、本来道路の担うべき道路の必要性を考慮され、道路整備の重点計画に一考されればと考えています。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

岐阜県下呂市

近年道路の必要性、重要性が交通量や事業効果などの数値のみで判断される傾向にあるが、地域の実情を十分理解され、本来道路の担うべき道路の必要性を考慮されると共に、地域格差の解消に努力されたい。

また、今後橋梁の長寿命化計画などの、道路維持費が増加することが見込まれるため、道路維持予算の確保をされたい。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

② - 1 地域の現状と抱える課題

岐阜県下呂市

- 現状
- 少子高齢化に伴う人口減少に歯止めがかからない、過去 10 年間で 2,5 千人減少（約 6 % 減）
- 高速道路の空白地帯でアクセス道路が必要
- 主要交通は国道に依存しているが脆弱な道路網である。大雨等の異常気象時、通行規制区間は 7 路線、11 箇所、88,8 k m、孤立危険集落は 8 集落。迂回路がない。
- 観光立市を目指すには、沿道の景観整備が必要、川が見える空間づくり。

- 課題
- 高速道路から離れており産業・観光振興にはアクセス道路の整備が不可欠。
- 主要交通は国道 41 号に依存しているが、迂回路等の危機管理対策が必要。
- 緊急輸送道路及び通行規制箇所における落石対策の遅れ。

②-2 地域を目指すべき将来像

岐阜県下呂市

下呂市は観光立市を目指し、宿泊客数 150 万人を目標にしています。しかしながら、近年の少子高齢化による人口減少に歯止めがかからないことや、高速交通網の空白地帯となつています。こうしたことから、道路網のネットワークを形成し「人・物・情報」の交流を促進し地域との連携をとりながら、おもてなしの下呂市として元気な地域づくりに取り組み、地域産業の活性化に努める。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

岐阜県下呂市

○ 重点事項 ・ 地域活力の向上 ・ 総合的な交通安全対策及び危機管理の強化 ・ 良好な景観の形成	○ 代表例 ○ 地域高規格道路、濃飛横断道路の推進及び国道 41 号線の車線強化 ○ 国道 41 号線の、阿多粕改良、屏風岩改良、下原改良の促進。 ○ 国道 256 号及び国道 257 号の整備促進。 ○ 共有する道路景観の形成、沿道修景等（立木の伐採）	期待する効果や評価等 ○ 交流人口の増加、観光周遊ルートの形成、地域産業の活性化。 ○ 通行規制区間の解除により、安心安全の確保、スムーズな高速道路へのアクセス、地域産業の活性化。 ○ 交通事故の減少、リピータの増。	○その他
--	---	---	-------------